

終連報丙第一五五號發終連三部受領野中佐昭三四三五

時間三四日一五〇〇

參考情報

(一般配布)

各受入港受入並送還人数豫想

(第二號)

終戰連絡守兵事務局三部二課  
昭和二十一年四月二十日編

0475

一 概 況

二 各受入港別受入送還人数豫想

添 附

(1) 各受入港帰還輸送状況表

(2) 五月中配船並受入圖

0476

一 概況

船舶輸送力より觀たる全國一日平均受入人数は三月末の四五九三人と絶頂として四月中旬ニ五、三八五人に著激し五月半ニ三五五六人と底として其後南方配船の本格的受入開始に伴ひ五月後半ニ九、三五一人と再び増加の趨勢に就ては既報の通りなり

然るに之を九州、山陽（吳及仙崎）、東日本の地域別に觀れば

(四月中旬)

(五月前半)

(五月後半)

九州	七、七七四	一三、五六五	一三、七三五
山陽	七、二七七	六、一三九	七、六五六
東日本	一〇、三三四	三、八五二	七、九七〇
計	二五、三八五	二三、五五六	二九、三五一

右の如く前報豫測に反し受入の重心は再び九州地区に移動せんとしつゝ、あり右は其後滿洲一部（胡蘆島）の引揚開始浦賀港ユレラ船の停

滞による使用不能等突事情の発生と聯合軍側一部配船変更指令に基  
くもたして之が爲め各受入港別受入人数並に見透しに就ても相当の衰  
化を生じた

次に送還に關しは朝鮮人送還に就き其の送還終了期同九月末と一ヶ月  
延長せられたる米送出入数に就きても五月四日以前一日二〇〇〇人五日以  
降四〇〇〇人と條件緩和せられたる

二 各受入港別受入並送還人数予想

四月二十日現在配船計画より觀たる今後の各受入港別受入並送還人  
数と一日平均人数を以て示せ 左の如し

尚詳細に就ては添附「各受入港別帰還輸送状況表」に参照相成度

港別 日別	博 多	佐 世 保	鹿 見 島
五月 以前	<p>胡蘆島引揚開始並に舞鶴より上海リバライル搬入に著増し南鮮も合せ百五六五七人 朝鮮人送還は四回定途船と合せ三〇〇〇人 五日以降当港より三〇〇〇人を</p>	<p>北支上海より五〇八人胡蘆島より受入開始の場五二七人 胡蘆島の受入に合は使用船の如何はより若付ては前年と津亦増加可べし 浦賀使用不能因り西貢日本商船当港に移りたるも上海より船艇入港にも二八九〇人豫録留籍者の送還未定</p>	<p>浦賀使用不能因り西貢日本商船当港に移りたるも上海より船艇入港にも二八九〇人豫録留籍者の送還未定</p>
五月 後	<p>増加と見えやも知れ可</p>	<p>北支は大体五月末終了の予定 前年同様二八九〇人</p>	<p>前年同様二八九〇人</p>
六月 以降	<p>朝鮮人送還は九月末終了</p>	<p>北支方面の軽減により満洲方面の本格的引揚開始なき場合は若干減少の見込 上海は右に全じ</p>	<p>南支方面受入港ととも重要牲減せ可 上海は七月中終了の見込</p>

0479

浦 賀	舞 鶴	田 辺	吳 地 巴	仙 崎
<p>ゴロウ奉生船の若干入港す ものありし</p>	<p>上海リパテイの受入博多 へ変更せしむる著減し南 舞より二三五人</p>	<p>台湾終了により著減 上海 より九三三人</p>	<p>五月五日台湾人の送還あり より著減し一三九七人 台湾の終了とゴロウ奉生船の イリ七隻の受入田辺へ変更とに より著減し一三九七人</p>	<p>従来の上山線二隻胡蘆島に転 送し若手輕減せしむる北支上 海と合せ四八四二人 朝鮮人送還は五日以降一〇〇〇人 とあり</p>
<p>ゴロウ船の処置着きたる後 はゴロウ船の処置着きたる後 はゴロウ船の処置着きたる後 はゴロウ船の処置着きたる後</p>	<p>前年同様四八四二人 二支は月末終了の見込</p>	<p>中間よりゴロウ奉生船の 受入開始と海と合せ一七五〇 右の外下向頃ゴロウ奉生船 リパテイ一七隻の配船予想</p>	<p>西貢よりリパテイの受入開 始により二八四人</p>	<p>前年同様四八四二人 二支は月末終了の見込</p>
<p>南方方面受入港と受入増減 見込</p>	<p>満洲引揚の本格化と北舞 引揚開始の場合には本港の使 用は依然継続すべし</p>	<p>南方方面の受入港と受入増減 見込</p>	<p>南方受入港と受入増減の 増加見込あり</p>	<p>北支の輕減又上海は七月中終 了の見込なきも満洲北舞の 本格化の場合には本港使用せら る可能性大なり</p>

0480

名古屋	唐津	函館	内閣 下関	總括
<p>リンガポールに並に海防多 一日二、六八四人 但浦賀受入予定船の若干 臨時入港(五〇〇名)可なりとあ るべし</p>	<p>使用時期未定供補助港的存在 権及于島引揚開始迄本格的に使用 せらる</p>	<p>機雷のため使用時期未定</p>	<p>受入 二、三、五、五、六人 送還(朝鮮) 四、〇、〇人 外に台華人送還あり</p>	
<p>海防終了に代り刃金ワタ 他より二、二七人但浦賀使 用不能の場合本港へ転ず る可能性大なり</p>			<p>受入 二、九、三、五、一人 送還(〇) 四、〇、〇人</p>	
<p>浦賀の使用に及ぶには南方 受入港として一日五、〇〇人程 度の準備と要可</p>			<p>受入 未詳 送還(〇) 四、〇、〇人(但存未詳)</p>	

0481

各受入港別船運輸送状況表

(四月二十日現在配船計画に據る)

地方	受入港	引揚港	使用船種	月内船隻数	月内運入噸数	月内搬送力	一日平均上陸人数	備考	
九州 地	博多	釜山	商	5	25	(10,500)	(350)	朝鮮人運送の増強より江津丸(1,500)	
		"	鉄	1	15	(15,000)	(500)	1隻加付予定	
		上海	V	9	27	94,500	3,150	舞鶴/上海より転可	
		"	商	1	2	2,000	67		
		"	艦	22	2	44	18,000	600	
		胡蘆島	商	9	3	27	24,900	830	五月初旬より受入開始
		"	Q	1	3.5	4	4,800	160	
	計		48	144	169,700	5,657			
區	佐世保	塘沽	Q	41	3	82	98,400	3,280	この内相当数胡蘆島へ運送する(塘沽は32隻に軽減見込)
		釜山	Q	2	3	6	7,200	240	北支は五月底終了予定
		バコク	Q	4	1	4	4,800	160	五月中旬受入開始(航海限)
		胡蘆島	Q						
		上海	艦	33	2	66	44,930	1,498	
	計		80	158	155,330	5,178			
鹿見島	上海	艦	32	2	64	33,000	1,100		
	西貢	商	18	1	18	53,700	1,790	五月初旬/五月初旬受入(航海限)	
	計		50	82	86,700	2,890			
	合計		158	384	411,730	13,725			
山陽 線	仙崎	釜山	商	1	5	(5,000)	(167)		
		"	艦	7	7	49	(4,500)	(150)	
		"	鉄	1	15	15	(33,750)	(1,125)	
		塘沽	Q	22	25	55	66,000	2,200	五月底終了予定
		上海	Q	10	3	30	31,000	1,200	
	計		41	154	145,250	4,742			
吳	西貢	V	11	12	13	45,500	1,517	五月初旬受入開始(航海限)	
	バコク	艦	18	1	18	38,900	1,297		
	計		29	21	84,400	2,814			
	合計		70	185	229,650	7,656			
計(九州・山陽)			228	569	641,000	21,381			
東日本	田辺	上海	V	3	25	8	20,000	933	
		バコク	V	7	1	7	24,500	817	五月中旬受入開始
		計		10	15	52,500	1,750		

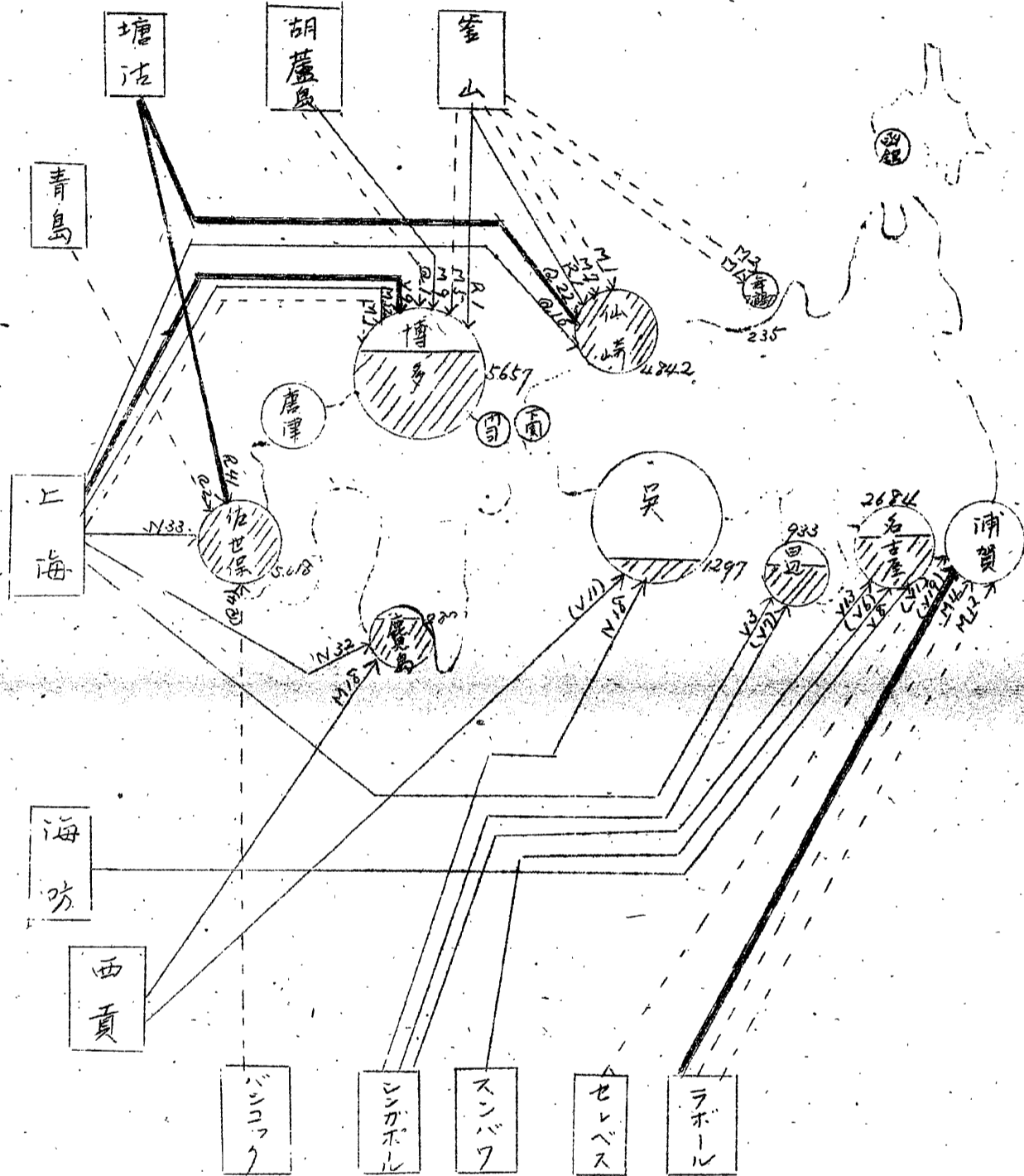
0482



地方	受入港	引揚港	使用船種	船腹	月間航海	先入港数	月間積港力	一日平均上陸人数	備考
東	岸鶴	釜山	商	2隻	3.5		(1300)	(210)	五月中旬以降上海/舞鶴V9隻運 有36隻叫す特東滿州北舞の引揚 本橋化の際は本港の使用継続考 へる
		"	艦	1	3	3	(750)	(25)	
		計		3		10	7050	235	
日本	浦賀	広東	V	15	15	23	80,500	2,683	四月下旬終了
		ラホール	V	19	12	23	80,500	2,683	五月中旬受入開始
		シ	商	4	12	5	14,640	488	現在のコレ岸生 船次理つかざる 場合は右左其の 他へ変更出さべし
		"	艦	12	1	12	14,400	480	
		エルベス	V	1	1	1	3,500	117	五月下旬受入開始
計		51		64	192,540	6,451			
地区	名古屋	シカポール	V	13	1	13	45,500	1,517	五月初旬受入開始
		スンバワ	V	6	1	6	21,000	700	五月下旬受入開始
		海防	V	8	12	10	25,000	1,167	概浦賀へ三隻入港 五月中旬終了
		計		27		29	101,500	3,384	
合計				81		103	302,090	10,070	
全受入港総計				309		672	943,470	31,451	
外地間	仁山	塘沽	Q	3					
	"	"	Q	2					
	"	基隆	V	1					
補修			V	1					
			V	4					
繕			商	4					

備考 Vは「バタケー」型 QはLST 商は日本商船 艦は日本艦船 鉄は鉄道連絡船

〔五月中配船隻受入圖〕



凡例

一日2000人以上受入  
 4500人以上受入  
 4500未満受入

斜線表示  
 船舶定員  
 五月上旬受入  
 人数比

V リバティ型  
 L S T  
 M 日本商船  
 T 日本郵船  
 K 鐵道連絡船  
 ( ) 五月後半より開始の

数字は使用隻数